

## 第 期 渋谷川・古川流域連絡会議事録(第 6 回)

開催日時 平成 18 年 2 月 22 日(水) 14:00~15:40(予定 16:00 まで)

開催場所 渋谷区立勤労福祉会館 第一洋室



### 議 事

平成 18 年 2 月 22 日(水) 午後 2 時 00 分から、渋谷区立勤労福祉会館 第一洋室において、第 6 回の第 期 渋谷川・古川流域連絡会を開催しました。都民委員 9 人、行政委員 10 名が出席し、「渋谷川・古川流域連絡会ホームページの充実化(まとめ)について」、「渋谷川・古川河川整備計画(素案)について」を議題に意見交換を行いました。

### 配布資料

- 資料 1 . 座席表
- 資料 2 . 渋谷川・古川流域連絡会(ホームページ構成案)
- 資料 3 . 渋谷川・古川河川整備計画(素案)について
- 資料 4 . 防災情報メール配信システムの整備について

会議冒頭に事務局より挨拶及び配布資料の確認がありました。  
座長挨拶の後、議題の報告が始まりました。

第一議題として、「渋谷川・古川流域連絡会（ホームページ構成案）」について、事務局から説明しました。

渋谷川・古川については、流域連絡会の中だけではなく、広く一般の方にも渋谷川・古川のことを知ってもらうことが川を良くしていくことの始まりではないかと考え、事務局でホームページを検討し最終案を練ってきました。皆さんの意見を聞き、渋谷川・古川流域連絡会のホームページとして公表したいとの説明がありました。

最初に現在公開されている東京都河川部のホームページをスクリーンに映し出し、流域連絡会のホームページがどこに入るかなどの説明があり、現在の渋谷川・古川流域連絡会のページを紹介しました。現在の渋谷川・古川流域連絡会のページは2枚の写真と流域連絡会の議事録しか掲載されていないため、ホームページのリニューアルが必要となったとの経緯についての説明がありました。

次にホームページ構成案をスクリーンに映しながら、個々の中身についての説明とそれに対する意見交換を行いました。

#### 意見交換

・構成案「トップページ」の写真について

（都民委員）写真をクリックすると次々に変わるようにしてはどうですか？

（行政委員）あまり凝った作りになると、今後の更新が大変になります。

（都民委員）古い写真と現在の写真を並列に並べたらどうですか？

（行政委員）古い写真には著作権があり、使用する際の難しさがあります。皆様やお知り合いで古い写真をお持ちであれば、是非ご提供をお願いします。

（都民委員）高速道路の下の写真はあまり良くないのではないですか？

（行政委員）公園と一体的に整備した箇所です。都市の中で工夫して整備した箇所であり、古川としては良い写真とおもってます。ただし、他に写真についてのイメージがあれば、ご意見ををお願いします。

・構成案項目「1.渋谷川・古川の写真 昔の渋谷川・古川」について

（都民委員）隠田川については「水車」の資料も入れて下さい。

（都民委員）古川の写真があまりないようです。1970年代の古川の写真があると思います。

（行政委員）古い写真はかなりありますが、著作権の問題があり、難しいところがあります。この項目については、現在、資料を収集中なので、「ここに、こんな写真があります」というような情報の提供をお願いします。

今使っている写真の位置を示す図では、上流部が切れてしまうので、流域図に変更したほうが良いようなので、作業上出来ればそうしたいと考えております。

（都民委員）古川の古い写真は港区図書館にあるのではないかと思います。

(都民委員) 流域図になったら遊水池や、上流部の新宿御苑あたりから載せても良いのではないですか？

(行政委員) どこまでの範囲、どういうもの載せるかは問題ですが、そのあたりからなら良いかもしれません。

(都民委員) 「水車」で検索すると写真が結構でてきます。朝倉邸(朝倉虎治郎)などもある。

・構成案項目「2. 渋谷川・古川の情報」について

(都民委員) ここに来ている委員は、この資料についてはほとんど知っています。一般市民に対してのホームページの役割などを話し合ったほうが良いのではないですか。市民は局地的な雨、浸水などを気にしています。市民サイドが必要とするデータを作るほうが良いのではないですか。

(行政委員) そのとおりです。この場では一般向けに良いホームページとするために、皆様のご意見を頂きたいと思います。なお、今回示している案は、学生とか一般の人に対して、基本的な情報を示すことも役立つと思い、このような資料をのせています。また、浸水被害の情報については浸水予想区域図、過去の被害の様子などを載せています。

(都民委員) 過去のデータも大事ですが、(大雨など緊急時に)現在の状況が安全なのか、あとどのくらい雨が降ったらどうなるのかを知りたい。

(行政委員) 構成案項目「3. 川づくりの情報」で説明します。

・構成案項目「3. 川づくりの情報」について

<前項目、大雨情報等の説明のつづき>

(行政委員) 現在の河川の水位を知りたいということなら「水防システム」で扱っているので、現在のページから「水防システム」へリンクさせれば良いのではないか。

(行政委員) 流域連絡会のホームページにどこまでの情報を入れるかが問題です。

(都民委員) 住民はどの位雨が降ったら被害が出るのかが気になります。また、河川に係る工事をやるときには説明会をしますが、工事後には何の報告もありません。工事後にも「こんな良いものが出来た」と説明する会があっても良い。

(行政委員) 工事の状況についてはこのホームページにも一部載せています。工事後の説明会については、参考にさせていただきます。

(都民委員) 大雨などの時は流域連絡会のホームページではなく、水防のホームページから見るので、ここでは「水防」へのリンクで良いのではないか。

(行政委員) 「水防」を含むリンクのページを作ります。

(都民委員) 町会のホームページから東京都のホームページへのリンクをしても良いですよ。

(行政委員) リンクなので構いません。著作権上、支障のないようにしてもらえればと思

います。

・構成案項目「4.流域連絡会の情報」、「トピック 春の小川」、「お問い合わせ先」について（都民委員）その他最新の情報として流域のイベント（玉川上水を新宿御苑へ入れる話など）をリンクとして入れても良いのではないか。

（行政委員）リンク欄をトップページに作るのは良いかもしれません。

（都民委員）現在協議中のことも情報として載せたらどうですか。

（都民委員）色々な川に関する情報もサイト情報して載せても良いのではないか。

行政委員）流域連絡会のページは東京都の公式ページ内のものなので、やみくもに情報を掲載することは困難です。

第二議題として、「渋谷川・古川河川整備計画（素案）」について、東京都河川部から説明しました。

前回提示した「渋谷川・古川河川整備計画（素案）」に対して、「意見用紙」の提出があり（1名）これに基づいて修正した箇所及び追加資料として作成した「用語の説明」について説明を行いました。

今後は、細かい技術的な詰めを行い、広くパブリックコメントを取って修正し、関係部署との調整を踏まえたうえで申請をしていきたいと、説明がありました。

#### 意見交換

（座長）「用語の説明」を加えたといいますが、用語はこの4つだけですか。

（行政委員）他の用語も追加します。他の資料を参考するなどして充実させます。

（都民委員）＜素案に記載してある水質データに関して＞雨などにより水質は変わると思うのですが、水質の測定はどのように行っていますか。

（行政委員）調査に関しての条件などについてははっきりわかりませんが、少なくとも雨の時は測定していません。

（行政委員）初期の降雨時には下水道が合流式であるため、希釈された下水が川に出てきて悪臭がしたりしますが、ここに載せてある水質は晴天時の普段流れているときの水質です。

（都民委員）魚の資料がありますが、古川のヒゴイ、天現寺のカモなどの情報もいれたらどうですか。

（行政委員）素案 p.19「自然環境」の資料の収集には苦労しています。なかなかまとまった資料がありません。充実させていかなければいけないと思います。

（都民委員）大潮の時の水量と豪雨の関係の資料はありますか。

（行政委員）洪水の対策は最も潮の上がった時(A.P. 2.1m)を基準として計算しています。

（都民委員）p.26「第4章 第1節 第2項 (2)拠点整備」で「宮益橋」を除いたのは意図

的ですか。わざと外しているのならその理由を教えてください。

(行政委員) 渋谷の駅前については、再開発の動きがあるために、その状況が具体化してきた段階で、記述したいと思っています。

(都民委員) 河川として位置づけられているのに、整備計画で外している部分があると、流域連絡会においても、意見の反映がされないと思います。

(都民委員) これから色々な開発があるにしても、Aゾーン(業務・商業地区と連帯したゾーン)として入れられるのではないか。何も決めないで置いておくのは、流域連絡会を無視しているみたいだ。

(都民委員) これから10年先が一番変わって行くタイミングなので、まったく「宮益橋」が抜けているのはどうかと思う。

(都民委員) 抜けている事に対する説明も今までありませんでした。

(行政委員) ゾーニング図に入っていないことは、具体的に説明していなかったかもしれませんが。本ゾーニング図は、平成12年頃の河川再生の計画を作る頃に作成した図です。当時も渋谷駅前の状況が具体化した段階で記述する予定でした

(都民委員) 何らかの形で入れてください。

(行政委員) 平成12年には、宮益橋には蓋がされバスターミナル、東横のれん街があり、河川として積極的に手を付けられる状況ではないという判断から、抜いているのではないかと思います。整備計画の中の記述としては検討したいと思います。

(都民委員) <整備の方向性などについて>天現寺から下流(古川)は高速がかかっていて再開発は無理。子供とか遊ばせている人はいない。

(行政委員) 現状は厳しいが、それに甘んじているより、このような形でも検討したほうが良いと思います。

(都民委員) 渋谷から表参道までのウラハラ通り、旧渋谷川に蓋をかけたところは、今は誰が管理しているのですか？

(行政委員) 施設の管理は下水道局、底地は渋谷区土木部ですが、はっきりしないところがあるので調べます。

(都民委員) p.25「(2)河道拡幅に代わる整備手法」については、フローチャートによる記載がありますが、調節池を作ることが今までの会議の大きな議題であったはず。今までの経緯も入れて、もっとボリュームがあっても良いのではないか。

(行政委員) 東京都でも対策が必要ということで、技術的な検討を今行っています。抜本的な対策をとるご意見は反映させていく方向で詰めを行っています。方向性としては50mm対応を検討している段階で、現段階までの情報を記載しています。

(都民委員) Yes, Noばかりでなく、どこまで議論されているかということをはっきりしてほしい。予算はついたのであるか。

(行政委員) 予算を審議する議会前なので、確定的なことは言えませんが、検討をする予算はつく予定です。

(都民委員) 12月か1月に調査委託を出されていると思うが、中間報告的なものはないのでしょうか。

(行政委員) 始まったばかりで、現時点ではお出しできるものはありません。

(都民委員) 3月に何らかの形で検討があがってくるのですから、多少でも方向性は見えているのではないかと思うのですが。4月以降にある程度の話が出来るのですか。

(行政委員) 来年度の12月か1月頃には、ご説明できる形になるかと思います。

第三議題として、「防災情報メール配信システムの整備」について、港区危機管理部防災課から説明しました。

防災情報メール配信システムを整備した経緯とシステムの内容について資料4を基に、メールアドレスの登録者に対して情報を配信する手順などの説明を行いました。

#### 意見交換

(行政委員) 登録はだれでも出来るのですか。

(港区) 登録するのはメールアドレスと知りたい情報の項目(水位、地震)だけです。港区民以外のかたでも登録してかまいません。登録は2万人位を想定しています。状況を見て通信回線を増やすなどの対応を考えています。

(行政委員) 地震の時などは携帯電話がつながり難しくなりますが、大丈夫ですか。

(港区) 一般メールは集中すると規制がかかり通信出来ないようになっているようですが、防災メールは配信にカットがかからないように交渉しています。10分以内に2万人に送りきることを想定しています。

(行政委員) 地震でも情報を送るのはどうしてですか。

(港区) 落ち着いて行動してもらいたいというメッセージを送る事と避難所開設情報などの配信も考えています。

#### 事務局からの連絡

ホームページを3月中旬に公開したいので、3月1日までにご意見等がありましたら事務局までご連絡をお願いします。

第2期流域連絡会は今回で終了となりました。次期の流域連絡会については、渋谷川・古川の件について私ども(行政)のほうで皆様と意見交換をできるような状況になりましたら開催します。区を通して募集しますのでよろしく願いいたします。